

平成26年度に  
帯広市が実施  
した男女共同  
参画事業の  
ご紹介

●デートDV予防講座

講師：NPOピーチハウス  
志堅原郁子 氏  
6 / 3 (帯広工業高等学校)  
8 / 26 (帯広三条高等学校)



講座を通して  
受講者自らが  
「考え」、「気づき」  
行動を  
「選択」

●帯広市男女共同参画講座

(市民大学・道民カレッジ連携講座)

6/27 「家族の絆、社会の絆  
～いま、なぜ男女共同参画なのか?～」  
帯広大谷短期大学副学長 岡庭義行 教授  
男女共同参画の基礎について学びました

9/30 「あなたがもっと輝くために  
～キャリアデザインで豊かな人生を～」  
㈱グロッシー代表取締役 北村 貴 氏

これからの社会モデルは  
共感、しなやか、ゆるやか



●男女共同参画週間 (6/23～6/29)  
パネル展

6/23～6/27 (帯広市役所市民ホール)  
6/28～6/29 (とかちプラザ女性情報コーナー)



ご参加いただいた事業は  
ありましたか? 今後もさま  
ざまな講座等を予定して  
おります。  
広報、チラシ、ホーム  
ページ等を通じてご案内し  
ていきますのでぜひご参加  
ください。

帯広市婦人団体連絡協議会

女性自らエンパワーメント(人生を主体的に  
生きる力)をつけ、社会活動への参画を進め、  
活動している団体を紹介します。

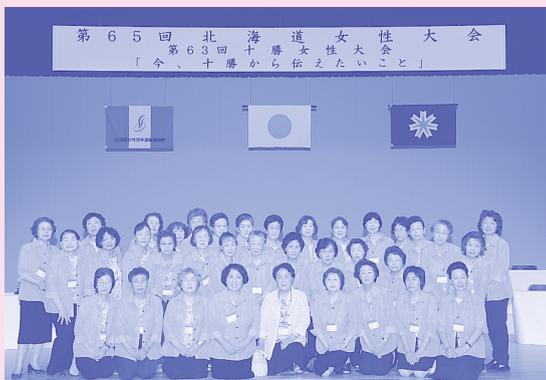
中田会長から「男女共同参画社会を目指して、人  
人を認め合い、仕  
事・出産・子育てが  
自由に選べる社会を  
めざすには、まだま  
だ遠くにあります。地  
域・職場・家庭等  
身近なところから実  
践していくことが大  
事で、次世代を担う  
子どもたちに少な  
くとも住みよい社会に  
つなげていきたい」と  
の言葉がありました。

今年7月に開催された北海道女性大会では、「今、十  
勝から伝えたいこと」をテーマに「十勝における食と  
農の取り組み」「超少子高齢社会と男女平等参画」の  
講演が行われ、TPP問題もあり、盛況のうちに終わ  
りました。

会の活動方針は、心豊かに、安心して住める地域社  
会、防災・減災に目を向け各世代の人々と課題解決の  
ために、学習と実践を重ねていくことです。

また、身近な活動では、帯広市の三大祭り(平原ま  
つり、菊まつり、氷まつり)、プラザまつり等に参加協  
力しています。

帯広市婦人団体連絡協議会は、昭和31年に創立、昭  
和55年3月に再編成し、婦人の地位向上とふれあいの  
あるまちづくりに参加することなどを目的としている  
団体です。平成26年7月に主管団体として「北海道女  
性大会」を開催した中田和子会長にお話しを伺いまし  
た。



皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。

帯広市役所 男女共同参画推進課  
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地  
電話：0155-65-4134 F A X：0155-23-0171  
電子メール danjyo@city.obihiro.hokkaido.jp

平成26年10月発行

- 発行：帯広市 男女共同参画推進課
- 企画・編集：帯広市男女共同参画推進員  
清水マチ子・小野寺和子・池田 淳一  
伊藤 容子・遠藤 妙子